

合格メソッドの提供

2014年合格に向けて

1. 業界初 日商簿記1級講座を無料で提供

私が、日商簿記1級講座の講師を思い立った理由はただ1点。職業訓練受講生からの「先生の講座で日商1級を学習したい。」との声でした。講師としては最高に嬉しい言葉です。さらに専門学校では150,000円以上するので、職業訓練生にとっては価格面で厳しく59,800円でトライアル講座を開始しました。

全経上級は取得していましたが、日商1級は未受験に等しい実績でした。2010年から他校の講座を受けながら、トライアル講座をはじめました。

それまで弥生会計・実務会計を中心に講座を行っていましたが、日商1級の講座はレベルが高く、悪戦苦闘の毎日でした。そこで、上位資格である税理士・公認会計士試験の対策講座の研究を行なう事で講座の質を高めてきました。

そして、CMCでは日商1級の敷居をさらに低くする為に、無料でINPUT講座を実施する事に決めました。

良く聞く言葉があります。「安かろう悪かろう？」という心配です。

無料講座を事前に受講する事ができれば「安いけれど講座内容は？」という心配はありませんね。講座をみたうえで申し込まれるのであれば、当然納得されているはずだと思います。

2. 慣れ親しんだご自身のテキストを、そのままお使いいただけます。

お持ちのテキストで学習頂ける画期的システムです。テキストの製作も考えましたが、実績あるテキスト、個々人が感じる相性などを考え、わかりにくい論点をレジュメでまとめ、その内容を解説し、そしてご自身の慣れ親しんだテキストで理解を深めて頂く方法です。

3. 無料講座での効果的な学習の進め方

まずは、お持ちのテキストを読んでみて下さい。理解しやすいところと苦しむところが出てくると思います。

該当のセクションを読み終えた後で、無料講座を聞いてください。

その後、もう一度わからなかった論点を中心にテキストを読み返して頂く事で理解が深まると思います。

あとは、問題集の演習などをご自身のペースで学習を進めて下さい。

これだけでも、独学者にとっては効果のある学習方法だと思います。

3. CMCメソッドでより深い論点・過去問対策も充実

さらに、より深い論点の解説、過去問の対応の方法などをダウンロード講座として提供致します。すべての内容を無料でできれば良いのですが、最低限の収益をあげる必要もあり、49,800円という低価格ではありますが、有料での対応となります。

これは、ダウンロードという手間を皆さんにご負担いただく事でDVD製作コストを削減する事で実現しました。私が大学の頃に、京都の王将で「1時間の皿洗いで定食無料」を思い出して考えた低価格政策です。

でも、「あと1万円だから、ダウンロードの手間を減らしたい」とのご要望も多く、ダウンロード講座をひとまとめにしたハードディスクパックの提供も11月後半には予定しております。

すべての収録データの再生チェックを行うとトータル100,000円コースになってしまいますので、前半部分の再生チェックのみになる、補講や会計基準変更にかかわる部分に関してはご自身でダウンロード頂く必要があるという点だけはお客様負担でお願いする事にはなりますが。色々、模索しながら最適な方法を考えていきます。

5. 会計学者希望の方向けではありません

日商簿記1級125回、134回の原価計算では、「作問者のわかりにくい日本語」のために迷った受験生が多かったようです。

専門校でも解答速報の内容がわかれませんでした。

専門校では、「このような難しい学者論点」もしっかり解説しようと頑張っておられます。

でも、CMCでは「学者のわかりにくい日本語」まで考えた対策講座をする意味は皆無だと考えています。

詳しくは、無料講座の工業簿記（第16回 業務執行的意思決定）をご覧ください。

私自身、解けない問題はあります。たぶん、日商簿記1級の新しい問題にすべて対応でき

る講師は、私の知っている限り、日本中に 10 人もいないと思います。

(公認会計士のバリバリの受験生なら解く事はできると思いますが、バリバリ解ける＝講師ではありませんので・・・)

私は今でも、複数の専門校の日商簿記 1 級講座や税理士講座、公認会計士講座を受講しています。

30 年間以上も会計講座の講師をしてきた人たちはやはり凄いと思います。

でも、本格的に簿記の講師 (2 級～) をはじめて 10 年弱の私だからこそできる講座もあると思っています。

「短時間で、効率よく、本試験当日に 70 点取れる力を鍛える事」

これが CMC メソッドです。

会計学者希望の方には向かない講座だと思います。

でも、「少ない投資で短期合格」を目指す方に最適な講座を目指したいと考えています。

6. CMC 独自の過去問対策メソッド

特に過去問対策は CMC 独自のメソッドで合格への道をより短縮化します。他校のようにバラバラに行うのではなく、当日のマネジメントで 10 点以上は点数が変動する事実を踏まえて、「134 回をどう戦うか」「132 回をどうたたかうか」という観点で過去問解説をすすめます。これは商会・工原を同一講師が担当している CMC だからこそ提供できるメソッドと自負しています。

7. 少しでも早く学習をはじめたい貴方の為に

ダウンロード講座を開始したのは 6 月の事。過去の「入門テキスト」から「難解と評判のテキスト」に変更しました。入門テキストには入門テキストなりの良さもありましたが、本試験とのギャップをどう埋めるかに苦勞しました。早めの過去問対策で何とか対応はしておりましたが、限界も感じていました。そこでテキストの変更、講座の再収録を決意しました。

また、何人かの知人から「日商簿記 1 級って 2 級のうえでしょ」「税理士の方がはるかに難しい」という評価を聞き、日商簿記 1 級から税理士・公認会計士への道の短縮化を図る狙いもありました。

ただ講座がはじまると、「テキストが難しい」との声が多く、途中で方針変更しました。

テキスト込で購入いただいた方にはテキスト代の返金も実施しました。

従って、商業簿記では第 11 回からが、工業簿記原価計算では第 5 回からが、「フリーテキスト」対応になっております。

少しでも早く学習を始めたい方は、商業簿記は第 18 回の本支店会計から、工業簿記・原価計算は第 13 回の直接原価計算からはじめられる事をおすすめします。いずれも、日商 2 級の復習から入り、単独論点である「連結会計」「意思決定会計」ですので、他の学習に影響を与えません。

11 月後半には、前半部分もフリーテキスト対応に変更します。

2 年前までは、そのようなカリキュラムを組んでいましたので、問題ないと思います。ぜひ早期学習で、2014 年の全経上級から税理士試験、2014 年の日商簿記 1 級への学習をまずは無料講座から始めて下さい。

8. 偶然届いた受講生の方からのメール

今朝（2013 年 9 月 27 日）この文章をまとめていた時に、こんな偶然が・・・
1 通のお礼メールが届きました。東京都の N さんです。

「以前簿記 3 級～1 級までの DVD を注文した者ですが、二回目で無事 1 級に受かり、税務会計事務所に就職することができました。工原は特にわかりやすく何度もみさせていただきました。今までありがとうございます」

2011.7 月に 3・2 級を申し込まれた方ですので、わずか 2 年弱で日商 1 級に合格されたとの事です。

もちろん、N さんの努力が最大の要因だと思います。でも少しでも N さんの合格に寄与できたとの事で、弊社の講座の効果を実感する事ができました。

日商 1 級は有益なのか？再度の私自身への問いかけです。

短期間で日商 1 級を取得する事で、会計専門家への道が開ける事、IFRS の導入を控える大手企業やその子会社の求人需要に対応できる事。

有益だと断言できます。

また、CMC の母体は有限会社ケースメソッドです。弥生株式会社の設立以来のビジネスパートナーです。中小法人への弥生シリーズをはじめとする導入実績は 2,000 社以上です。経験豊富な講師が、実務に役立つポイントも講座のなかで話しています。

単なる資格取得講座とは一味違う講座をご提供できると考えています。

例えば連結会計では、親会社が勘定奉行、子会社が弥生会計を使っている場合を想定して Excel で連結会計を実施している実例で説明をしています。

9. 試験対策のフォローも万全

無料講座の方は掲示板で対応させていただきます。

有料コースの方の対応が優先になりますので、しばらく時間を頂くケースもありますが、できるだけ3営業日以内での対応をこころがけています。

有料コースの方に関しては、メールでの対応となります。

ただ、受講生の方が抱く疑問は他の方にも有益な事が多いので、質問対応の内容は掲示板で公開させて頂く事が前提にはなります。

サクッと、スッキリ、とおる、合格シリーズに関しては弊社講師も保有しておりますので、その内容の質問でも結構です。すべてのテキストの詳細論点にお応えできる保証はありませんが、自身のレベルアップの為にもできる限り対応するつもりです。

また、年2回直前質問会を東京と大阪で実施します。2013年11月からの企画です。目的は、試験直前に「やり残し」を失くすためのスクーリングが第一です。でも、もう一つの効果があります。「同じ仲間と場を共有する事でモチベーションの維持」を図る事です。

私自身、様々な資格取得の勉強会をしていますが、「モチベーションの維持」が一番大事です。

ぜひ、CMCの講座で明るい未来を築いて頂ければと思います。